

■ 会計 [データ監査] ご利用ですか？

PBシステムの「データ監査」とは、いろいろな条件の監査項目を使用し一括でデータチェックを行うメニューです。監査業務としてはもちろん、所内の業務標準化にもお役立ていただけます。

データ監査

～【会計監査】タブ内

全部で18の監査項目が初期設定されています。

監査を[F2 実行]して条件に該当するデータが【あり】となった場合、そのデータ（仕訳日記帳あるいは総勘定元帳）にジャンプして確認・修正を行うことができます。

監査項目	監査内容
未完成仕訳	金額に0円が入力されているデータはあるか
重複仕訳	金額と日付が重複しているデータはあるか
仕訳ミス確認	借方と貸方に同じ勘定科目が入力されているデータはあるか
仕訳ミス確認	原価・費用の科目で貸借が反対になっているデータはあるか
残高の異常	残高がマイナスになる日がある勘定科目・補助科目があるか
:	:

[F2 実行]

該当データ



なし

ありあり

なし

あり

:

★【あり】をクリックすると確認・修正ができます

●●● 業務の標準化

チェック項目は「重複仕訳」「未完成仕訳」「仕訳ミス確認」「残高の異常」などがあります。

判定条件がシステム化されていることにより、職員や在宅スタッフ、顧問先などスキルやキャリアを問わず同じ目線でチェックを行うことができます。

●●● オリジナル監査項目の作成

オリジナル項目を作成し活用することも可能です。

監査項目としてではなく、日記帳や元帳の〔絞り込み検索〕の代わりとしても、その会社でよく使う検索条件をボタン1つでいつでも実行することができるようになります。

監査項目	監査内容
交際費	金額が5,000円を超える接待交際費はあるか

>オリジナル監査項目の例

また、作成されたオリジナル項目はインポート/エクスポート機能に対応しております。独自の項目をCSVファイルとして会計事務所全体で共有することもできます。